

金山ダム内部に興味津々

【南富良野】町内の金山ダムサイト公園で初めての「金山ダム桜まつり」が開かれた。目玉のダム内部の見学会は全3回とも満員となる人気ぶり。あいにく桜の開花は間に合わなかったが、約300人が訪れ、音楽ステージやキッチンカーのグルメを楽しんだ。

南富良野まちづくり観光協会が主催し、3日に開催した。普段は入れないダムの内部の見学会には、大人から子どもまで各回25人が参加。約200段の階段を下り、ひんやりした内部を歩き回った。同ダムが内部に巨大な空洞がある「中空重力式ダム」という道内唯一の形状であることや、温度が常に8度前後に保たれているといった北海道開発局職員の説明に、興味深そ

南富良野で「桜まつり」初開催

うに聞き入っていた。十勝管内音更町から訪れた小学1年小助川碧さん(7)は「階段を下りていくのがちょっと怖かった」と話した。

特設ステージでは、南富良野町出身の演歌歌手石上久美子さ

んらが歌声を披露したほか、たこ焼きや焼き鳥のキッチンカーが出店。南富良野高ボランティア部によるスライム作り体験のコーナーなども設けられた。札幌市から富良野市にキャンプで訪れていた森隆俊さん(68)は「祭りをしていると聞いて初めて寄ってみたけれどすてきな場所。桜が咲いたらまた来たい」と笑顔だった。

(川上舞)



ダム内部に続く約200段の階段を慎重に下りる参加者